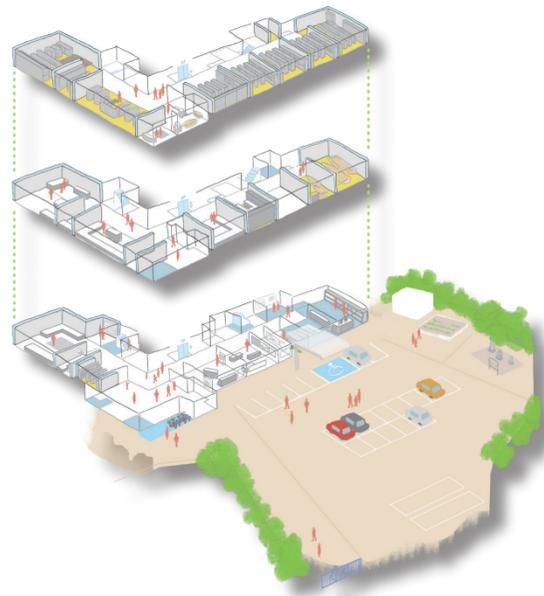


## 施設整備（改修）計画

- 民俗・歴史資源の魅力を引き出し、地域を愛する心を育むことができる施設にします
- 多様な来館者に対して、わかりやすい展示と利用しやすく親しみやすい空間を目指します
- 収蔵資料の良好な保管を図るため、適切な収蔵環境を整備します
- 周辺地域の文化観光の啓発に寄与できる空間を整備します
- 環境に配慮した省エネルギー化や再生可能エネルギーの導入に努めます



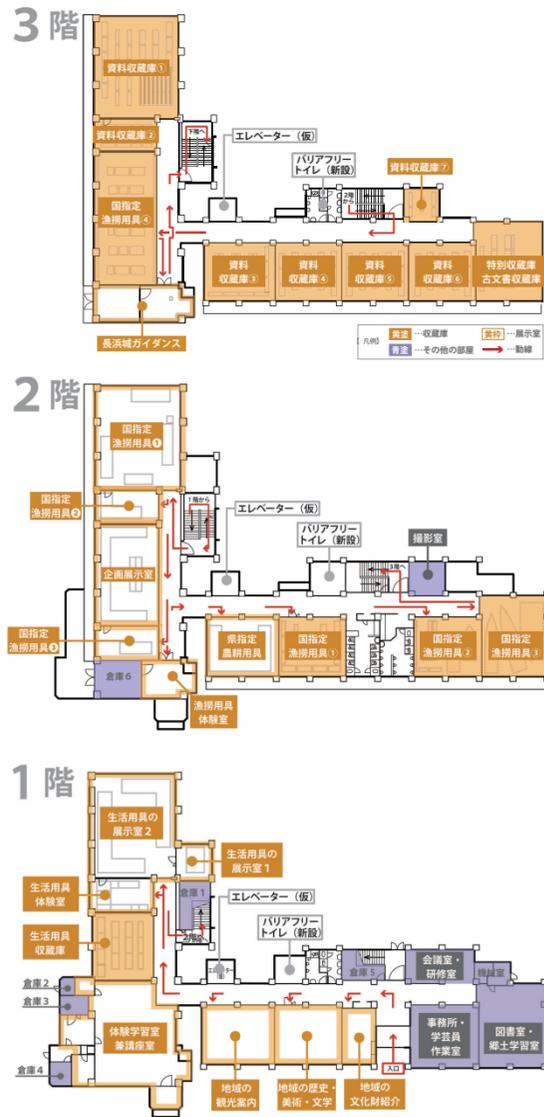
※施設整備（改修）計画の図はイメージであり、詳細な内容は今後の設計において決定します

## 管理運営計画

- 郷土愛を醸成するための拠点として、地域に対し長期にわたり寄与する適正な状態を維持するため、直営による管理運営を行います
- 館長をはじめ、学芸員等の適正配置のほか、資料館運営協議会の設置などによる体制を整えます

## 事業スケジュール（案）

- 令和7年3月 移転整備基本計画策定
- 令和7年度 改修・展示詳細内容検討
- 令和8年度頃 建物改修及び展示基本設計  
建物改修及び展示実施設計
- 令和9年度以降 建物改修工事、展示物制作
- 令和11年度以降 開館予定



発行/沼津市教育委員会  
〒410-0822 静岡県沼津市下香貫島郷 2802-1  
(沼津市歴史民俗資料館)  
TEL 055-932-6266 FAX 055-934-2436

# 沼津市歴史民俗資料館移転整備 基本計画

概要版

令和7年3月策定

## 移転整備基本計画策定にあたって

沼津市歴史民俗資料館は、昭和49年に開館し、半世紀にわたり社会教育施設としての博物館活動を展開してきましたが、海岸近くに立地していることもあり、施設・設備の老朽化が著しく進行しているため、大規模な改修・整備の必要に迫られています。

また、本館には企画展示室や講座室等がないことから、博物館としての効果的な運用が難しく、さらに収蔵資料が増加した結果、本館だけでなく複数施設に分散して収蔵資料を保管せざるを得ないなど、その機能を十分に発揮することが困難な状況となっています。

このため、令和5年10月に「沼津市歴史民俗資料館移転整備基本構想」を策定し、

## 「沼津の民俗・歴史資源の魅力を再発見し、 地域を愛する心を育む博物館」

の基本理念のもと、4つの基本方針を掲げました。

本移転整備基本計画は、分散している収蔵資料を可能な限り統合するとともに、博物館機能を拡充し、新たな博物館施設として生まれ変わることを目的として、基本構想を具現化するための事業活動計画や展示計画等の方針を定めたものです。

## 移転整備の基本方針

沼津市の民俗・歴史資料の収集と継承

わかりやすい展示と利用しやすく親しみやすい博物館

沼津市に対する市民の関心と誇りを高める場

情報発信と交流・観光機能を加えたにぎわいづくりの場